

2023年
9.25 (月)
13:00~17:00
/ 交流会 17:00~17:30

公式参加国共創サミット

主催：一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構
会場：世界文化遺産 京都 醍醐寺 霊宝館



第1回 日本国際芸術祭
2023 9/1(金)~10/15(日)

主催 | (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | 世界文化遺産 京都 醍醐寺
後援 | 京都府 / 京都市 / 「大阪・関西万博」京都支援協議会 / (公社) 2025年日本国際博覧会協会
経済産業省 近畿経済産業局 / (一社) 関西経済同友会 / 大阪商工会議所 / (公社) 関西経済連合会



提供: 2025年日本国際博覧会協会

2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) の公式参加国は大阪・関西万博のテーマ実現のため、サブテーマを参考にそれぞれの立場からSDGs達成に向けた優れた取り組みを持ち寄り、SDGsが達成された未来社会の姿を描きます。

日本国際芸術祭は、2025年日本国際博覧会を契機に開催する新しい国際的な芸術祭です。文化庁が移転し、歴史・芸術・文化の聖地京都、千年の都京都を舞台に開催致します。アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創がクリエイティブをまなかに創り出し、いのち輝く未来を拓く日本国際博覧会が開かれる2025年に向けて、さらにその先の未来に向けて、日本から世界に発信していきます。2025年日本国際博覧会の公式参加国の参加表明が153か国に達し、夢洲機構では「公式参加国共創フォーラム」継続して開催しています。第3回は「日本国際芸術祭」を世界と繋ぎ、フォーラムより大規模な「公式参加国共創サミット」を開催致します。公式参加国の代表者から万博への期待や各国のパビリオンをご紹介いただき、世界の国々とアート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創を通じて、日本文化の発信や、多様な文化・価値観の相互理解が進み、いのち輝く未来社会を創造する国際的な交流・共創の輪が広がっていく幸いです。



第1部 ご挨拶・ご講演

13:05~15:20

- ◆ 政府代表 特命全権大使 (関西担当) 姫野 勉 氏
- ◆ 在大阪・神戸インド総領事 Mr. Nikhilesh Giri ニキレーシュ・ギリ 氏
- ◆ 在大阪オーストラリア総領事 Mr. Trevor Holloway トレバー・ホロウェイ 氏
- ◆ 中華人民共和国駐大阪総領事 薛 剣 氏 セツ・ケン 氏
- ◆ 在京都フランス総領事 Ms. Sandrine MOUCHET サンドリン・ムシェ 氏
- ◆ 2025年日本国際博覧会 テーマ事業プロデューサー 宮田 裕章 氏

第2部 パネルディスカッション・ご挨拶

15:30~16:55

- ◆ 政府代表 特命全権大使 (関西担当) 姫野 勉 氏
- ◆ 在大阪・神戸インド総領事 Mr. Nikhilesh Giri ニキレーシュ・ギリ 氏
- ◆ 在大阪オーストラリア総領事 Mr. Trevor Holloway トレバー・ホロウェイ 氏
- ◆ 中華人民共和国駐大阪総領事 薛 剣 氏 セツ・ケン 氏
- ◆ 在京都フランス総領事 Ms. Sandrine MOUCHET サンドリン・ムシェ 氏
- ◆ (公社) 2025年日本国際博覧会協会 理事・副事務総長 高科 淳 氏
- ◆ 2025年日本国際博覧会 催事企画プロデューサー 小橋 賢児 氏
- ◇ ご来賓のご挨拶 京都市長 門川 大作 氏
- モデレーター ▶ (株)三菱総合研究所 執行役員 営業本部長 高橋 朋幸 氏

終了後・交流会 (名刺交換・交流していただけます)

17:00~17:30

世界文化遺産
京都
醍醐寺

醍醐寺は874年に開創され、上醍醐と下醍醐の約200万坪の広大な敷地に、京都府内で最古の木造建築である五重塔など国宝75,537点 (日本一の国宝点数) をはじめ、仏像、文書、絵画など古代、中世以来の約15万点にも及ぶ貴重な寺宝を収蔵しています。霊宝館は、これらの貴重な寺宝の保存と公開を兼ねた施設として、諸堂に祀られている諸尊以外のほとんどの寺宝を安置しています。
※霊宝館への入場は拝観料 (500円) が必要です。

